

アパレル製造～縫製： 概要

職務遂行のための基準

（概要）

ミシン操作、アイロン、プレス操作を行いながら、裁断された生地縫製の仕上げ、製品検査を行い、最終的な製品に仕上げる仕事。

（仕事の内容）

デザイナーの意図を汲み取り、デザイナーが表現したい微妙なニュアンスが実現できることを念頭に置き、必要に応じてパターンメーカーやデザイナーと意思疎通を図りながら、縫製仕様書に従い、裁断された生地を素材特性や柄などに配慮しつつ、ミシン操作、アイロン作業、最終仕上げ（形状補正やプレス操作、アイロン操作）、製品検査の作業を行って最終的な製品に仕上げる。

グループ生産、ライン生産など、工場（会社）により縫製作業の流れは異なるが、いかに短時間で多くの製品を仕上げるかが重視されており、作業効率の高さが求められる。このため、一般には、技能レベルにあわせて作業の難易度別に担当パートを分けている。

より良い製品を作り出すために、すべての縫製工程において加工技法と管理システム（TQC）の高度化に努め、品質の維持・向上に向けて実務を遂行する。

なお、サンプル作成に関しては、パターンと仕様書をもとに、高度な技能者により工業生産の標準技法に従ってサンプル縫製を行い、出来上がったサンプル品によってアパレル企画・販売業側の確認をとる。

（求められる経験・能力）

- （１） 縫製用語の理解とミシンやアイロンなどの操作に必要な縫製機器の取り扱いに関する知識・技能が求められる。
- （２） 素材の種類や生地の特性に対応して、ミシン、アイロン操作を調整する必要があるため、素材に関する知識が求められる。
- （３） 自分の担当する作業の前後作業と連携を図る必要があるため、工程分析表に関する知識・理解が求められる。
- （４） 班長や作業リーダーは、他の作業員への作業分担、指導を行うため、パターンや縫製仕様書をみて、縫製作業の段取りを行うことができる能力及び指導力が求められる。また、工程の改善提案、コスト管理や安全管理に関する能力も求められる。
- （５） 最終製品がデザイナーやパターンメーカーのイメージ通りとなっているかを判断するため、デザインやパターンメイキングに関する知見をもっていることが望ましい。

（関連する資格・検定等）

- ・ 技能検定 婦人子供服製造職種（特級）婦人子供服製造職種（型紙製作作業）（１級、２級） 婦人子供服製造職種（縫製作業）（１級、２級）